

国民健康保険から：

お年寄りの医療制度
が変わります

後期高齢者医療制度
がスタート

75 歳（一定の障がいのある場合は65歳）以上の方は現在、国民健康保険や被用者保険などの医療保険制度に加入しながら、老人保健制度で医療を受けていますが、平成20年4月からそれらを脱退し、「後期高齢者医療制度」に移ることとなります。

新しい制度の目的は？

国民皆保険を維持し、医療保険制度を将来にわたり持続可能なものとしていくために、高齢化社会に対応した仕組みとして、独立した医療制度を創設するものです。

対象者（被保険者）は？

75歳以上の高齢者
一定の障がいのある65歳以上
75歳未満の方

制度の運営主体は？

財政運営・資格管理↓道内全
180市町村が加入する「北海道後期高齢者医療広域連合」
保険料の徴収や窓口業務↓各市町村

保険料は？

個人ごとに算定された保険料を被保険者一人ひとりが支払うこととなり、原則として年金から天引きされます（所得の低い方は、世帯の所得水準に応じて保険料が軽減されます）。また、健康保険などの被用者保険の被扶養者だった方も保険料を負担することになります（2年間軽減される経過措置があります）。
保険料率は、平成19年11月に開催予定の「北海道後期高齢者医療広域連合議会」で保険料条例を制定し、決定することになっています。

医療機関での自己負担は？

現行の老人保健制度と同様に、1割負担（ただし現役並み

所得者は3割負担）となります。詳しくは、北海道後期高齢者医療広域連合事務局

（☎011-290-5601）

又は役場住民課国保医療係

（☎74-3002）まで問い合わせください。

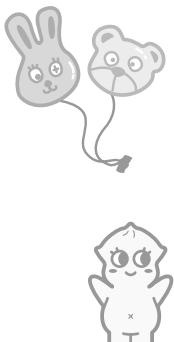
出産費用の支給方法
が変わります

出産育児一時金の受取代理ができるようになります

出産育児一時金の支給先を、医療機関として事前に申請をすることにより、国保の被保険者が医療機関に支払う出産費用の負担軽減が図られることとなります。

申請は出産予定日の一カ月以内となった日から受付できます。詳しくは国保医療係

（☎74-3002）へ。



◆消費者連絡会だより◆

野の恵みいっぱい
のヨモギ

●美味しくて薬効豊かなヨモギは、「薬草のダイヤモンド」。解毒作用があり、漢方ではほとんどの薬に利用されるほどに薬効が多いのです。キク科の多年草でマグネシウム、カリウム、ビタミンB2、ビタミンCなどが豊富に含まれ、食物繊維はホウレン草の約10倍。簡単に採取することができ、優れた食材として使うことができます。

●ヨモギのゆで方

たつぷりのお湯に重曹を小さじ1杯くらいを入れ、色がきれいにしたらすぐにザルに揚げ水で3回ほど洗って軽く絞っておきます。冷凍保存もでき、色・香も最高。体が温まります。

●春のヨモギまんじゅう

（15個分）

材料

ヨモギ（茹でたもの）100g

小麦粉（薄力粉） 300g

小豆あん 400g

重曹（ベーキングパウダー） 小さじ3

サラダ油 大さじ2

水 300cc

アルミカップ（9号か10号）15個

作り方

作り方

水200ccとヨモギを1分ほどミキサーにかける。

残りの水100ccを入れて再度1秒ほど混ぜる。

に砂糖、塩、小麦粉、ベーキングパウダーを入れて、玉が出来ないようにさっくり混ぜ生地を作る。

生地大さじ1杯分をカップに入れ、あんを乗せその上にまた大さじ1杯分の生地をあんが隠れるように乗せる。

蒸し器で10分ほど蒸して出来上がりです。

冷凍保存も出来るので、大変便利です。

よ。

